

います。それで平常、小公園をも少し、子供達の爲の設備をして頂けたらどんなによいかと思つて居りました。これは一般の子供達への希望にもなるわけですが、例へば砂利の敷いてある、あの廣場を全部芝生にして跣足で思ふ存分遊べる様に出來たら、又、花壇を拵へて交代で世話をするとか、又は夏の暑い日には、プー

ル、雨の日には屋内の遊び場などがあつたら等と、空想を描いて居つた譯ですが、この幼児郊外園については大層結構な御計畫と存じますので、是非、是非實現の出來ます様、皆様の御協力、御賛成を特に御願ひ申上げる次第であります。

特殊幼兒の保育と其誘導法

東京市中之町小學校
附屬 幼稚園

齋 藤 小 靜

天真爛漫の子供の前に立つ大人の態度及言葉は、どんなに大切なものでありませう。子供はそのふれあふ人の心によつて、第二の個性をつくらせらるゝものであります。其の直接の責任者は誰でありませうか、即ち女性であり、又母性でなければなりません。いかに理想の高い學者でも書物の上の理論や空想は決して効をなすものではありません。其の結果に於て却つて不成功に終る例がたくさん見受けられます。幸に私共は其の尊い使命を受けて生れてまゐりました。然も我子のみか大切な皆様のお子供をお預り致す大任を帯びましたことを感謝し、更に研究も以つて尊き使命を全うしなければなりません。

此度保育研究發表會にお聆しき私も其一人に入れていたゞき、お話を申ましたことを更に幼兒教育に發表するやうとのお言葉にて、一筆書かせていたゞく次第で、淺學の私共は研究なんてお恥しきことでございますが、唯今迄實際に取扱ひましたお子様につき其の苦心談とでも申ませうか、私の子供に對する心持を少しお話させていたゞきたいと存じます。

一、我儘な子供につきて、

例、男の子

性質、我儘、乳暴、落着がない
手が早い、叱つたら狂暴、

方法

(イ)幼稚園と家庭とは充分なる連絡をとること。

(ロ)家庭の者が根本的に態度をかへること。

(ハ)一日に必ず幾度かの我儘が起る、其の起り所が違ふ

それをよく母親は観察する。

(ニ)静かな時にいろ／＼と論じてやること、お話やお畫描にて誘くこと。

(ホ)子供なりに批判的にはたらかせてやること、どんな子供でも判断力はあるから。

(ヘ)母親の正しいほめ方、心から喜んでやること。

以上は要項だけを書きましたが、今から五年前或お祖母様につられて右の男の子が入園されました。私は一目見た時から神経質の子供だ、なか／＼保育の困難な子供だと思ひました。だん／＼観察致しますと實に我儘な子供でお話になりません。そこで御家庭の者と相談をして、右の方法によつていろ／＼とお世話致しました。實にはじめは亂暴で何か腹の立つことがあると約三十分は一人であべれますので誰もかまはないで一人であべられたいだけあべれさせて置きます。無論お祖母様もおつきそひをしてなられます。

四〇

他の園児達もあまり異つて居りますので、却つて珍らしくそはへはちつともよりつきません。又さしてそれが悪い影響を及ぼすこともありません、然し保母はたへす注意して同情ある言葉を與へ可哀想なお友達だからといふやうに眞心を以て話せば決して他の園児には心配はありません。却つて友愛といふ觀念が保育されるわけであります。一度共同生活の此の幼稚園に入つては今迄一人天下の家庭の我儘は行はれるものではありません。そこでいつとはなしに、三十分あばれて居たものが三四日たつと二十分になり、又十分になりといふやうに、だん／＼青筋立てゝゐた神経はおだやかになつてまゐりました。二三月後は、完全によくなり終りには普通の子供以上に眞面目な子供になつて、私も家庭の方も非常に喜んで居りましたが、不幸にも或る事情の元に轉居なさるやうになり、又々他の幼稚園へ御入園になりましたところ、又はじめのやうな亂暴がはじまつて先生も御父兄もお困りになつたといふことを伺ひました時、私はほんとに残念に思ひました。然し御退園の際ぜひ宗教方面の幼稚園へでも御入れになつた方がよいかも知れないと申してをきましたので、宗教方面の幼稚園にお入れになりましたのでやがてはあた／＼かい先生の愛の下に立派なお子様になられるだらうと存じて居ります。終りに一言申す、なやみ

の多い此人世には此の小さな幼児にも多大の影響がありました。此の子供は可哀想に、お母様がありませんでした。今のお母様は二度目のお母様でした。然し此のお母様は實によい若いお母様でした。あまりに狂暴な此の子供をどうかしてよい子にしたいと思ふ一念で、幼稚園へ入園させたのでした。なまぬ仲のむづかしい子供を育てる母性愛、これほど困難なものはありませんまい。私はどうかして立派なお母様のお役目を果させてあげたい、又一つにはやさしい、すなほの子供にしてあげたい、それが私の一つ願ひであり又研究でありましたが、幸に成功に終りお母様も涙を流してお喜び下さいましたがお別れをしなければならなくなつて残念でした。今もどうして居られるか私は一日も忘れたことはありません。

二、共同生活に入り得ない幼児につきて、

方法

- (イ) 快活な幼児及親切な幼児とは失敗に終る。
 - (ロ) 病氣缺席せる幼児の出席を機會に結びつける。
 - (ハ) お互に自信をかんで助け合ひ遂に成功す。
- これも又どうしてもたのしく共同生活に入ることが出来ず、いろいろと致しましたが、やつぱり淋しく一人ぼっちです。そこで

右の方法で致しましたが、(イ)の方法では失敗に終りましたのでたま／＼病氣缺席して居た一人の子供が、登園いたしましたので仲よくお遊びしてあげて頂戴と、二人を呼んで申ましたところ、お互に子供なりに淋しい氣持がびつたり合つたと見えて、仲よく遊ぶやうになりました。子供といふものは一寸した機會が大切だといふことを思ひました。

三、偏食につきて、

例、少量の御飯、パン、ウツラ豆

方法

- (イ) 家庭とよく連絡をとる、
 - (ロ) 兵隊さんのお話
- どうも御飯も多く食べないしお辨當には主にパンを持つてくるそこでお母様に御注意して、成るべくお辨當には御飯をもたせることといふことにしましたところ、どうも少量で副食物が又とても偏食で、甘いものを好み、ウツラ豆などが多くこれでも困ると思ひ、又御相談して家庭でもなか／＼御注意がといていろいろ少しづゝ入れてくるやうになりました。ところが御飯をどうしても残すくせがありますので或時日本の人はえらい兵隊さんにならねばならない、それには兵隊さんは何んでも多くさん食べる、こと

に御飯はのこさすたくさんたべる、僕も今に兵隊さんのやうにえらくならなければいけないからと申しましたところ、大變によく其の言葉がお薬のやうにきいたと見えて、それからよく食へるやうになりました。

四、母親の言葉につきて、

例、(イ)勝氣な母親の一言

(ロ)優しき母親の一言

(ハ)不用意なる母親の言葉態度はやがて第二の天性をつくる。

(ニ)叱責するよりも善導、非難するよりも獎勵、

さて最後にお母様のお言葉、即ち保姆の言葉といふことについて述べさせていたゞきます。只今尋常五年生になりました本校に在學してゐる子供が幼稚園に居りました時のことです。どうしたことが負けざらひで何か一寸したことでもすぐに手をあげてぶちます、そして喧嘩を致します、あまり時々致しますので、或日私は話しました、「人にぶたれても我慢する子供がほんとうに強い子供だ、決してぶち返してはならない」と申して居りましたところがいつのまにおいでになつたか、私の後にお母様がきてなられました、子供の歸へりました後に、さて先生、私は大變悪い事をして

居りました。實は幼稚園でどうも喧嘩をするといふことをきゝましたから、今日見にまぬりましたら、ほんとうに宅の子供が悪いことが分りました。此の子は小さい時誠に意氣地のない子で外へ行けばすぐ泣いてくるぶたれてくる、あんまり私は腹が立つのでぶたれたなればぶち返してこい、負けて歸る弱蟲はだめだと申して育てました。今其私の申しました習慣がはつきりと性質となつて此の共同生活の第一歩に現れたのであります。ほんとうに親の不注意心得ちがひはおそろしいものでありますと申されました。

今一人の例は只今現在御立派な先生になつて多くの方々を御指導になつて居らるゝお方でありまして、私も其導いていたゞいて居る一人であります、お小さい時非常に氣の荒い我儘なお子様であつて或夜何に立腹されたのかお庭の真中へ大の字に寝ころがつて、手にはきれいものをもつて、誰かよつてくれれば投げつけてやるうと思つてまつておられました。お姉様達はお母様に大變ですこれゝですから今側へいつてはいけませんよと申されました。お母様はどれゝと氣輕にお縁側に来ていらつして、其様子をみて「例へばお名前を一郎さんといたしませう」、「今一郎さんは星を眺めてゐる、星を眺める子供は心のやさしい良い子だ、お母様もお星様は大好きだ、みんな一郎さんのお邪魔をしないでおきな

「星を見る子は心のやさしい良い子だ」との一言に不思議な程喜びをかんじました。今度は本氣になつて美しいお空を眺めました。

田舎の夜の静かな眞黒な空に無数の美しい星のカーヤきは又一しほの神秘的なものでした。先刻迄怒つていた悪い自分の心はだんだんと恐ろしいやうなきもちになり急に不安になつて飛び起きながら母の許にかけて行つて、「お母様御免なさい」とお詫びされました。お母様は「やっぱりお前はやさしい良い子だね」といつて一郎さんを赦してくださいました。その後一郎さんの心は次第に荒立たなくなり、一方また星を眺めることが大好きになられました。私はたへず此のお母様のお導きなされた注意深い態度や言葉に感服したして居ります。

そこで今迄申しました二人のお母様及お子供について、お互に考へて見たいと思ひます。

母の不注意な言葉より生れ出づる幼児の行爲、それにひきかへ充分理解あるお母様の態度及び言葉はこんなにも結果が違ひませうか、すべて子供は叱責するよりも善導、非難するよりも獎勵が、どんなに教育上有效なものであるかは此の實例をおき、になつてもおわかりと思ひます。

以上は私の圓の出來事や、私の絶えず尊敬して居る或る先生のお母様のお話を書かせていただいた次第でございますが、私共が實際に保育いたして居ります際なか、適當な言葉や態度はほど注意して居ても、でないのであります。ほんとうに其の人の努力と、修養とによつて磨きあげられた時に現はされるものだと信じます。絶えず家庭と相談協力一致し以つて恵まれし幼児を見いださなければなりません。幸に女性であり母性である使命を與へられた私共は充分なる「努力と、研究と、修養」とを怠らず専心此の道に精進いたそうではありませんか。

さわやかな風、冴えた空、透徹の、そしてみのりの秋がまわりました。

夏中、朝鮮に、關西地方に、東京に、講演をつらけていらした倉橋主幹には、八月下旬から、囂の聲もやさしい静かな高原輕井澤にしばし御休養なさつて居られました。此の程お元氣に歸京され、もうあのニコニコで毎日御活動なさつていらつしやいます。

皆様にも、お休申各方面にお貯へになりましたエネルギ―をもつて御活躍の事と存じます。御研究をどうぞ澤山おきかせ下さいませ願ひ申し上げます。

(編輯部)